

数値目標の達成状況（精神センター）

（１）医療機能や医療の質、連携の強化等に係る数値目標

数値目標	単位	2023 実績	2024 目標	2024実績見込	達成率	2025 目標	目標未達理由と今後の対策
訪問看護・ACT訪問件数 （うち ACT 訪問件数）	件	4,185 (1,796)	6,570 (3,160)	4,068 (1,591)	61.9% (50.3%)	6,570 (3,160)	<p>【目標未達理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画した職員の増員がなかったことにより、ACTの24時間365日体制の整備が進まなかった。 <p>【今後の対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き続き、各病棟看護師による退院後訪問看護を実施する。また、ACTについては、従前対象としていなかった比較的軽度の患者にも対象範囲を広げるなど、新規患者の掘り起こしにも努める。
救急患者数	人	539	485	701	144.5%	490	<p>【今後の対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ベッドコントロール会議等により、各病棟の連携によるスムーズな保護室の運用を図り、精神科救急医療情報システム当番病院での対応の他、後方支援病院の優先病院や補完病院としての機能を積極的に発揮していく。
修正型電気けいれん療法の他院からの紹介患者件数	件	14	12	12	100.0%	12	<p>【今後の対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き続き、東2病棟の保護室をmECT治療用として利用するとともに、他院へ当センターの先進的な医療を周知することにより、紹介患者を確保する。
クロザピン処方実人数	人	86	79	116	146.8%	86	<p>【今後の対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き続き、クロザピン新規導入患者を西2病棟、西3病棟に計画的に配置するとともに、他院へ当センターの先進的な医療を周知することにより、紹介患者を確保する。
患者満足度(上段:外来、下段:入院)	%	73.6 52.3	76.0 55.5	81.9 55.0	107.8% 99.1%	76.5 56.0	<p>【目標未達理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> 概ね目標と同程度の水準である。 <p>【今後の対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 接遇研修をはじめとした各種研修を実施するとともに、アンケート結果から満足度の低い項目の強化を図る。
逆紹介率	%	42.6	54.0	79.5	147.2%	56.0	<p>【今後の対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> クリニック等との連携を強化するとともに、診療情報提供書の作成を徹底する。

(2) 経営指標に係る数値目標

数値目標	単位	2023 実績	2024 目標	2024実績見込	達成率	2025 目標	目標未達理由と今後の対策
修正医業収支比率	%	58.2	63.6	58.1	91.4%	64.1	<p>【目標未達理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長期入院患者の退院促進ができたことや、救急、急性期の患者割合が増え、慢性期の患者が減少したことにより、平均在院日数が計画より短くなり、入院収益が計画に満たなかったほか、作業所等の地域でのサービスの充実により、デイケア利用者が減少するなど、外来収益も計画に満たなかったことなどによる。 <p>【今後の対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者構成の変更に対応するため、病棟再編を検討することにより、患者の確保を図るとともに、経費の削減対策を実施していく。
新入院患者数	人	944	834	1,056	126.6%	842	<p>【今後の対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オープンホスピタルや、地域連携の実施、児童相談所との連携強化及び救急患者の受け入れにより、新入院患者数を確保する。
病床利用率 (参考:予算達成率)	%	63.4 (83.6)	76.2	67.4 (88.5)	88.5%	76.9	<p>【目標未達理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長期入院患者の退院促進ができたことや、救急、急性期の患者割合が増え、慢性期の患者が減少したことにより、平均在院日数が計画より短くなった。 <p>【今後の対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者構成の変更に対応するため、病棟再編を検討することにより、患者の確保を図る。
新外来患者数	人	923	900	948	105.3%	900	<p>【今後の対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域連携により紹介された入院に至らない患者も、引続き外来で受け入れていく。
1日当たり外来患者数	人	192	282	188	66.7%	282	<p>【目標未達理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業所等の地域でのサービスが充実してきたことにより、デイケア利用者が減少した。 ・逆紹介が増えたこと等、地域移行が進んだことにより、再診患者が減少した。 <p>【今後の対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者に比して、過大となったデイケア体制を縮小する。 ・新外来患者は確保できているので、退院患者を症状が安定するまでの間、当センターの外来で診察したうえでクリニックに逆紹介することにより、再来患者の増を図る。
平均在院日数	日	66.7	90.0	63.4	70.4%	90.0	<p>【目標未達理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長期入院患者の退院促進ができたこと。救急、急性期の患者割合が増え、慢性期の患者が減少したことによる。 <p>【今後の対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3か月以内の再入院がないような退院ができるように、治療評価会議等を通じて適切な在院日数を維持する。
院外処方率	%	57.9	45.5	60.9	133.8%	48.5	<p>【今後の対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・院外処方100%とするため、調剤薬局への情報提供等を行っていく。
職員充足率	%	99.0	100.0	97.9	97.9%	100.0	<p>【目標未達理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若手医師の当センターへの勤務希望が少なかったため。 <p>【今後の対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名古屋大学だけでなく、他の大学への働きかけを実施するとともに、教育の充実により離職者を防ぐ。